

1. 調査概要

マルチメディア技術の進展は、職種・職務に対して影響を与えつつある。しかし、マルチメディア技術の利用内容、利用手段、要求知識等は職種・職務によって全く異なるものとなっており、マルチメディアの影響度を一面から評価することは困難であるといえる。さらに、マルチメディア技術の利用によって職務内容の変化に留まらずに新たな業種・職種が出現する可能性もあり、この点についても十分に検討しなければならない。

マルチメディア技術が各職種・職務に及ぼす影響を以下のステップで検討していく。

まず、今回対象とすべき職種の抽出を行う。職種の抽出方法は、マルチメディアによる影響が高いと考えられる主要業界の動向と職業訓練体系に基づいた既存職種の把握により、マルチメディア技術の影響を受ける既存職種を導いた。

次に、既存職種に対するマルチメディア技術の影響評価を行った。評価の視点は、「マルチメディア技術の進展によって各職種の職務要求がどのように変化していくのか」、というところである。したがって、マルチメディア技術と各職種の主要職務との関連を整理し、職務内容の方向性と求められる人物像、および人材育成の方向性を明らかにした。

最後に、マルチメディアの発展によって派生する新職種の抽出は、先に検討したマルチメディア業界動向から、既存職種ではない職種を新職種と定義し、その職務内容を検討した。

図表 1-1 調査フロー

